



スーパーマルチLCDメーター用ステ - キット 取扱説明書

商品番号 : 09 - 01 - 0951
適応車種 : XR250 Motard
(倒立フォークモデル 03以降)
フレーム番号: MD30 - 1700001 ~

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

本製品はデジタル回路を使用した精密機械です。誤ったご使用は故障の原因になります。

必ず本取扱説明書及び、別冊メーター本体取扱説明書の内容をすべてご確認、ご理解の上でご使用、取り付けて下さい。

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

補修部品につきましては商品番号及び図中の番号にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

ノーマルトップブリッジ車専用です。また、'03 XR BAJA及び、'03以前のモデルは、トップブリッジ形状が異なる為、取り付け不可。

当製品は '03 XR250 (オフロードモデル) に取り付け可能ですが、オフロード走行等の過酷な条件下でのステ - 及びメーターの取り付け保証は出来ませんのでご了承下さい。

補修部品につきましては商品番号及び図中の番号にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

外品のバッテリーレスキットとの同時装着はしないで下さい。

スパークプラグは必ず抵抗入りプラグを使用し、他の点火系部品との併用はなさないで下さい。タコメーターが正常に作動しくなくなります。

当LCDメーターは、下記の事に注意してご使用下さい。

- ・表示部に使用している液晶の性質として、長時間直射日光を受けると液晶画面が黒くなります。

なるべく液晶部分に直射日光があたらないように気を付けて下さい。万が一変色した場合は、メーター本体を直射日光から避け、冷やして下さい。また、真夏等強い直射日光下で長時間放置した場合は、シミのような後遺症が残る等支障が生じる可能性がありますので、特に気を付けて下さい。

当キットに付属している温度センサーを使用する場合、下記のアダプターが別途必要になります。

- ・LCDメーター温度計用アダプター (07 - 04 - 0541)

セル始動時の不安定電圧によるメーターの誤作動を防ぐ為、約1000rpm以下では、液晶表示の電源がONにならない仕組みになっています。

(LED照明は点灯します) そのため、エンジンが始動した場合でも、アイドル回転数が1000rpm以下の場合は、液晶表示の電源がONにならないので、アイドルストップスクリューでアイドル回転数を調整して下さい。

注意

下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法的速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。
(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。
(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。
(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。
(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)



警告

下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

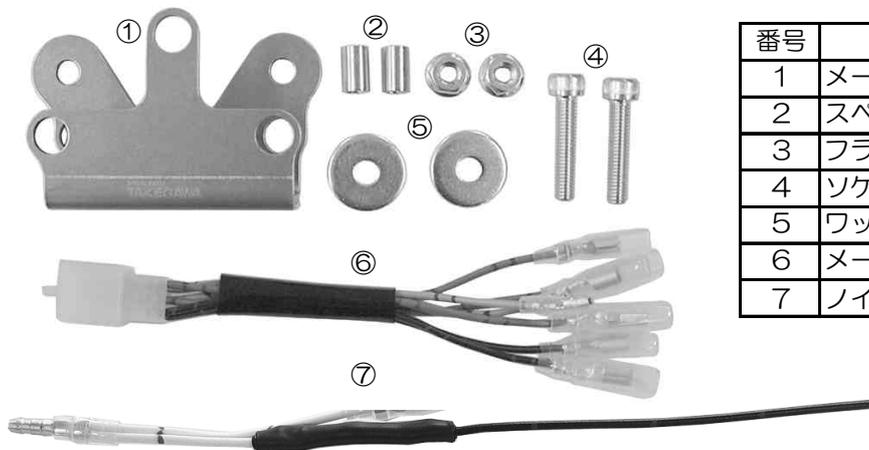
- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。
(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行って下さい。

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。

◎クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて戴きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

◎この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

～商品内容～



番号	部品名	個数
1	メータステーCOMP.	1
2	スペーサー	2
3	フランジナット 6mm	2
4	ソケットキャップスクリュー 6×30	2
5	ワッシャ 6mm	2
6	メーターサブコード	1
7	ノイズ防止アダプター	1

～取り付け要領～

1. フロントバイザーの左右のボルトを外し、ヘッドライトカブラの接続を外して、バイザーを取り外します。
2. カブラステーよりスピードメーター用カブラ（青色9P）の接続を外します。スピードメーターのナット2個を外し、スピードメーターケーブルの接続を外して、メーターASSY.を取り外します。
3. ステーキットのステーCOMP.にメーターキットのクッション3個を取り付けます。スーパーマルチLCDメーターにメーターキットの電源用コードを取り付け、ステーのクッションに差し込みます。メーターキットのプレーンワッシャとタッピングスクリューでメーターを固定します。
4. メーターにスピードメーターケーブルで接続します。メーターステーCOMP.をノーマルのスピードメーターステーに組み付け、図を参照して取り付け、スクリューを指定トルクで締め付けます。
トルク：1.0 N・m (1.0 kgf・m)

5. カブラステーの青色9Pカブラにステーキットのメーターサブコードのカブラを取り付けます。
配線図を参照し、スーパーマルチLCDメーターコードとメーターサブコードをそれぞれ接続します。

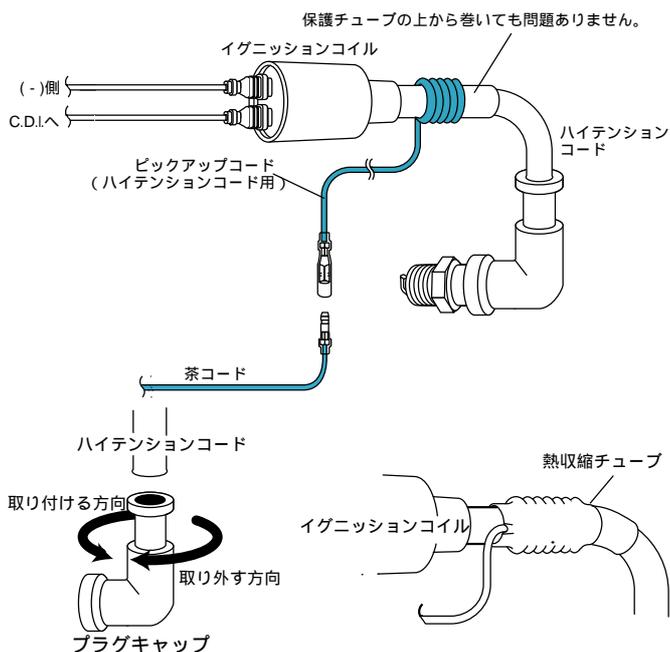
	スタートキット内 メーターコード	メーターサブコード	
12V電源 (+)	黒	黒/赤	
アース (-)	緑	緑	
ニュートラル インジケータ	緑/白	若葉	
赤インジケータ ランプ	灰	使用不可	ショートしないように 絶縁テープ等で絶縁処 理して下さい。
ターン インジケータ	橙	橙	
タコメーター	茶	茶 スタートキット内 ビックアップコード	ハイテンションコード に巻き付け。
温度計	緑、黄	緑、黄 スタートキット内 温度センサー	別途アダプターが必要。
ガソリン計	黄	使用不可	ショートしないように 絶縁テープ等で絶縁処 理して下さい。

6. 左右サイドカバーのシート固定ボルトを外し、シートを取り外します。左右シュラウドのうち最下部のボルト左右各1本とフューエルタンクを固定しているボルトを抜き取ります。フューエルコックをOFFにし、フューエルチューブを外して、フューエルタンクを取り外します。

7. メーター電源用コードの茶とメーターキット内のピックアップコードを接続し、イグニッションコイル付近まで取り回します。ハイテンションコードにピックアップコードを約3~5周巻き付けビニールテープ等で緩まないようにします。ハンドルを左右に一杯に切った時、ピックアップコードに余裕がある事を確認して下さい。余ったピックアップコードは切断して下さい。

8. ハイテンションコードからプラグキャップを外し、ビニールテープ等で仮止めた部分にメーターキット内の熱収縮チューブを被せるように通し、ドライヤー等でチューブを熱し、収縮させて下さい。チューブの収縮温度は約90℃以上で、約50%の内径まで収縮します。

警告：タンクにはガソリンがあり、大変危険ですので、ライター等の火を使用し直接チューブを収縮させる事は絶対に止めて下さい。



9. プラグキャップをハイテンションコードにしっかりと取り付けて下さい。

10. 温度センサーを使用する場合。(使用しない場合は次へ進んで下さい。)
スタートキット内の温度センサーのスティック部分を所定の場所に取り付けて下さい。

11. フューエルタンク、シート、フロントバイザーを取り外しと逆手順で取り付けます。

12. エンジンを始動し、各ランプの点灯状態とタコメーターの作動確認を行なって下さい。

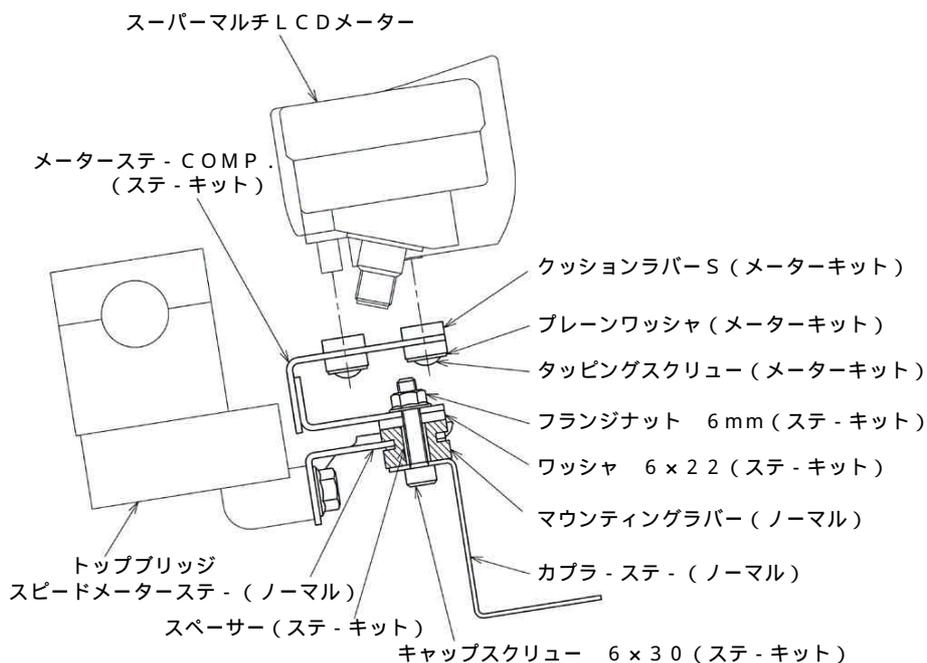
問題が無ければ安全な場所で低速走行を行い、スピードメーターの作動を確認して下さい。

注意：エンジンを回転させる場合は、必ずヘッドライトユニットを接続した状態で行って下さい。

接続しないと過電圧によりLED照明が破損する恐れがあります。

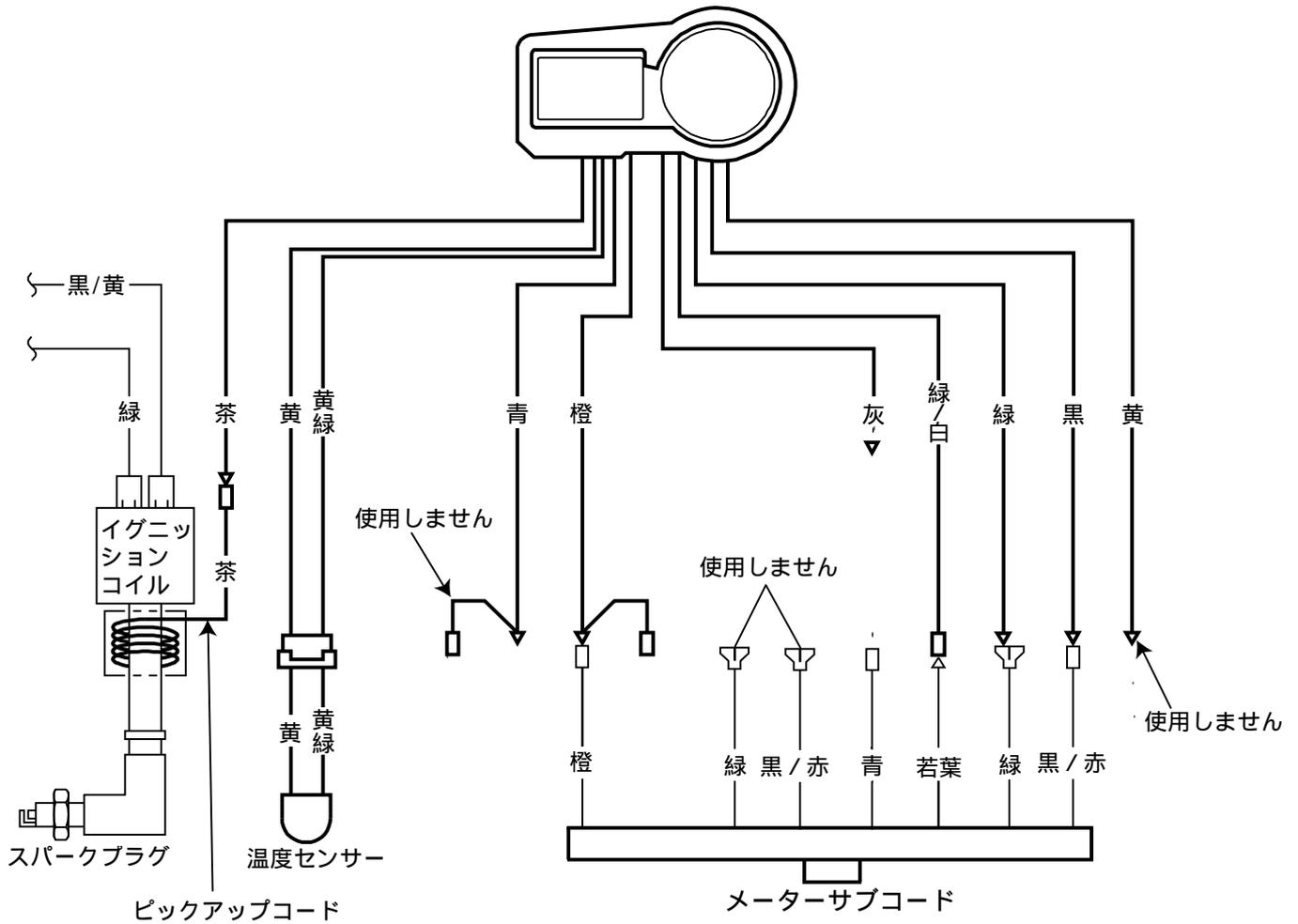
警告：エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。

~組み付け図~



~ 配線図 ~

スーパーマルチLCDメーター

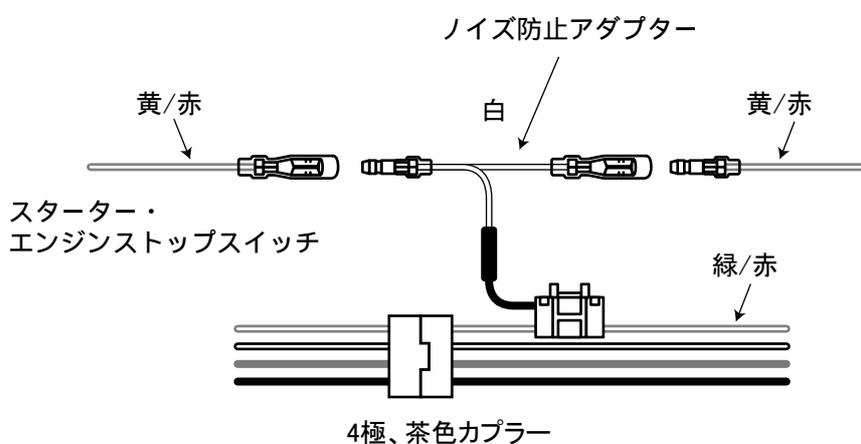
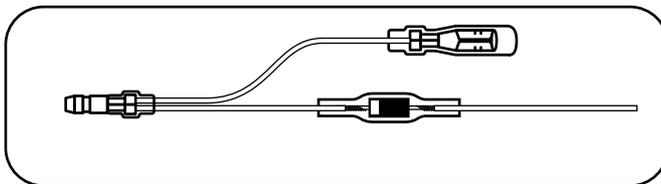


SPECIAL PARTS TAKEGAWA
 〒584-0069
 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
 TEL 0721-25-1357
 FAX 0721-24-5059
 URL <http://www.takegawa.co.jp>

○ノイズ防止アダプターについて

- ・右配線図○の部分（配線図では離れていますが、実際はとても近くです）にスターターリレーノイズ防止アダプターを取り付けて下さい。
 - ・セルスターター作動用”スターターリレースイッチ”を切る瞬間にコイルから車体へ瞬高い電圧がかかるのを防ぎます。
- お手数を掛けて申し訳ないのですが、装着の方は必ず行ってください。なおこのリレーからの電気を防ぐのはバイク側でしか処理出来ません。ご理解、ご了承お願い致します

ライトカウル内の配線



配線図

